

事務連絡  
平成 25 年 5 月 27 日

関係者各位

宿毛漁業指導所

### 赤潮プランクトンの調査について

本日、赤潮プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。

魚類に対して被害のあるコクロディニウム・ポリクリコイデス（香川県の場合：注意報 100 細胞/ml、警報 1,000 細胞/ml）が最大で 11 細胞/ml 確認、カレニア・パピリオナセアが最大で 6 細胞/ml 確認されました。また、魚類を弱らせる可能性のあるディクチオカ・スペキュルムが最大で 4 細胞/ml、麻痺性貝毒の原因種であるギムノディニウム・カテナータムが最大で 8 細胞/ml 確認されました。

今後も水色等には十分注意し、海色等に異常がみられる場合は、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡ください。

調査時間 (9:00-10:30) 採集地点	水深 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	溶存酸素 (mg/l)	コクロディニウム・ ポリクリコイデス *1	カレニア・ パピリオナセア *1	ディクチオカ・ スペキュルム	ギムノディニウム・ カテナータム *2
ヒロウラ 別図①	0	—	—	—	0	5	4	0
	5	—	—	—	11	6	0	0
	10	—	—	—	0	4	1	0
ショウジョウバエ 別図②	0	—	—	—	0	0	0	0
	5	—	—	—	2	1	0	0
	10	—	—	—	0	3	0	8
宿毛湾中央 別図③	0	22.6	34.0	6.59	0	1	0	0
	5	22.3	34.1	5.98	0	3	0	0
	10	22.0	34.2	6.47	0	3	0	0

\*1：魚類に対して被害のある種

\*2：麻痺性貝毒の原因種

<別図>

